



～中山地区の新そばでおもてなし～
クラフトの里&しあわせ市謝恩祭

11月22日、クラフトの里で『クラフトの里&しあわせ市謝恩祭』が行われました。

クラフトの里のこねこね亭は、この日のために中山で収穫された新そば500食を用意。開店と同時に長い行列ができ、何ともいえない新そばの香りと歯ごたえを、来場者は満喫していました。



～コラムニスト天野祐吉さん～
市民文化講演会

11月15日、ウェルピア伊予でコラムニストの天野祐吉さんを講師に迎え、『市民文化講演会』が開催されました。

「“ことば”は元気ですか」と題し、人生をいきいきさせるためのことばの働きについてユーモアたっぷりにお話しいただき、会場は終始笑いに包まれました。



～森地区自主防災組織～
森の園で防災訓練を実施

11月22日、森地区自主防災組織が防災訓練を行いました。

包帯の巻き方やチェーンソー・発電機・消火器の使い方、AEDや心肺蘇生法など、災害に備えた防災訓練に、地域住民の多くの方が参加し、消防署員の指導を熱心に聞いていました。



～「住民自治されだに」主催～
第2回されだにきてみん祭

11月22日、佐礼谷小学校で、住民自治されだに主催による『第2回 されだにきてみん祭』が行われました。

今年で2回目となるこのお祭り。住民の方々は、会場までの道を迷わないようにと手づくりのカカシを道に立てたり、村中地区住民によるスコップ三味線を披露したりと、手づくりの心温まる催しとなっていました。

～平成18年3月完成の新校舎で～
港南中学校創立50周年記念行事

11月22日、港南中学校で『創立50周年記念式典・記念イベント』が行われました。

式典では、在校生を代表し、生徒会長の長岡裕介さんが「敬愛・克己・誠実の校訓のもと、良い伝統を引き継いでいきたい」と喜びの言葉を述べました。

また記念イベントでは、在校生のダンスや合唱、吹奏楽部の演奏披露、中川優さんによる「美味求真」と題した講演会が行われました。



昭和41年の伊予市街地(中央上が市役所、右上の山が伊豫岡八幡神社)



～南山崎地区のシンボルツリー～ 南山崎小のイチョウ

今年も、南山崎小学校のシンボル、イチョウの木が鮮やかに色づき、12月1日からはライトアップが行われました。

地区の宝であるイチョウの木を、たくさんの人に見てもらいたいと、ライトアップに合わせ、児童が手づくりしたパネルや来訪者に名前などを書いてもらうポストも飾りつけられました。



～第35回愛媛県農山漁村ふるさとづくり推進大会～ ほたるの里グループ、県知事賞

双海町上灘のほたるの里グループが「第35回愛媛県農山漁村ふるさとづくり推進大会」において、県知事表彰を受賞しました。ほたるの里グループは翠地区の主婦が集まり、平成9年から手作りのみそを中心にさまざまな活動を行っています。技術伝承や地域間交流など、地域活性化への貢献により今回の受賞となりました。



～本格中国料理に舌鼓～ 中川 優の料理教室

11月22日、港南中卒業生で、現在、東京に中国料理店「天外天」を開いている中川さんが、50周年記念式典の後、市民を対象に『料理教室』を行いました。

「鱧と山芋のあじの郷ソースかけ」は、鱧やキウイなど、伊予市の食材を使ったレシピとなっており、参加者は、本格中国料理に舌鼓を打ちました。



～パンジー・なでしこ、約300株～ 米湊港寿会、花植えボランティア

12月4日、米湊の老人クラブ「港寿会」の会員14人がボランティアで、市役所周辺の花壇に花植えを行いました。

色とりどりのパンジーとなでしこ約300株が手際よく、丁寧に植えられ、花壇を鮮やかに飾りました。冬空のもと、かわいらしく咲く花々が、道行く人の目を楽しませてくれます。



～福岡 敏雄さん(米湊)、宮田 真由美さん(上灘)～ 厚生労働大臣賞を受賞

平成21年度の厚生労働大臣表彰受賞者が発表され、市内から2人の方が受賞されました。

【自立更生者】写真左

福岡 敏雄さん(米湊・鍼灸マッサージ業)

【社会福祉事業功労】写真右

宮田 真由美さん(双海町上灘・伊予市社会福祉協議会)